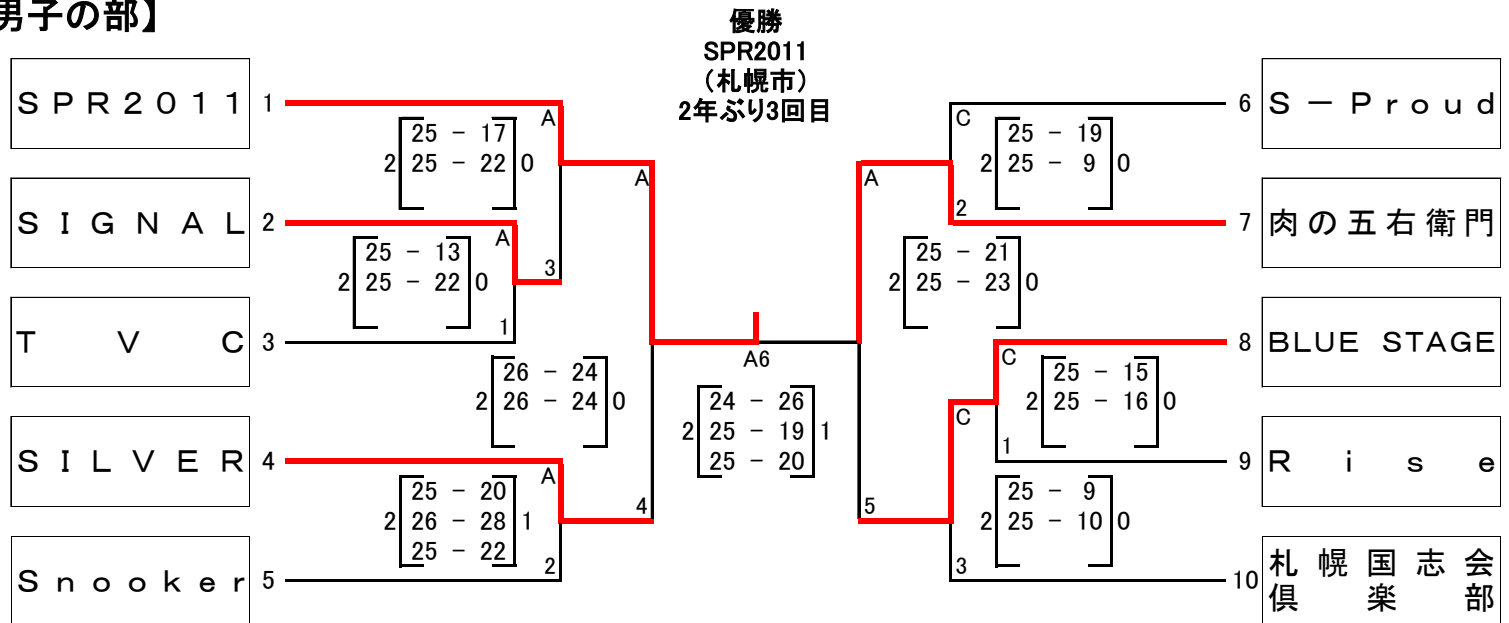


第29回道央クラブバレーボール連盟 6人制会長杯争奪大会

平成30年4月21日(土) 野幌総合運動公園総合体育館

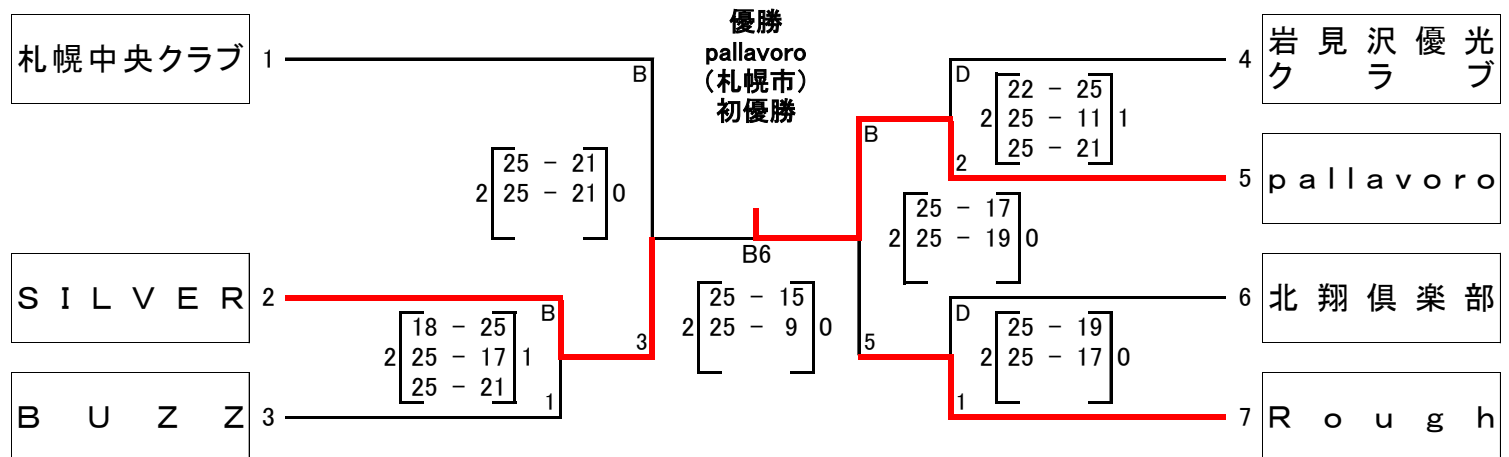
大会会長 吉川 貴盛
 大会委員長 高橋 克徳
 競技委員長 佐藤 充昭
 審判委員長 大友 大輔
 総務委員長 伊庭 康雄

【男子の部】



決勝戦の第1セット、実力あるチーム同士の対決にふさわしく互いに攻めも攻めたり、守りも守ったりと一進一退の攻防となり、デュースまでもつれたが、最後に肉の五右衛門が得点しこのセットを先取る。第2セットは相手のバレーに柔軟に対応し、自分達のカも引き出したSPR2011が要所要所で得点を重ね、このセットを取ってセットカウントをタイとする。決勝らしくフルセットまでもつれた最終セット、高さのあるブロックと良い所でサービスエースが出たSPR2011が優位にゲームを進める。対する肉の五右衛門もエースにトスを集め必死に挑戦するが、なかなか点差を縮められない。中盤以降は互いに得点を重ね合い、終盤は肉の五右衛門も反撃するが、序盤の点差を埋めることが出来ずに、SPR2011がこのセットも取り、逆転勝利で1年ぶり3回目の優勝を飾る。

【女子の部】



第1セット、序盤から安定した守備から攻撃へと繋げていくpallavoroが優位に試合を進める。対するSILVERも必死に挑戦するが、勢いを止めることが出来ずpallavoroが先取る。第2セットは序盤互いに譲らず接戦となるが、次第に地力に勝るpallavoroが徐々に差を広げ、このセットも連取して初優勝を飾る。

【交流戦(2セットマッチとします)】

C-4 (審判補助員はC-3の敗者)	C-5 (審判補助員はC-4の両チーム)	C-6 (審判補助員はC-5の両チーム)
TVC 2 [25-11, 25-12] 0 RISE	Snooker 0 [17-25, 19-25] 2 S-Proud	SIGNAL 2 [25-11, 25-21] 0 札幌国志会倶楽部
B-2 (審判補助員はB-1の勝者)	B-4 (審判補助員はB-3の勝者)	
BUZZ 2 [25-12, 25-20] 0 北翔倶楽部	札幌中央クラブ 0 [12-25, 18-25] 2 岩見沢優光クラブ	

【成績結果】

男子の部	優勝 SPR2011(札幌市)	準優勝 肉の五右衛門(札幌市)	3位 SILVER(札幌市)
			BLUE STAGE(千歳市)
女子の部	優勝 pallavoro(札幌市)	準優勝 SILVER(札幌市)	3位 札幌中央クラブ(札幌市)
			Rough(札幌市)